

9月30日に発表した平成24年3月期第2四半期投資有価証券評価損について

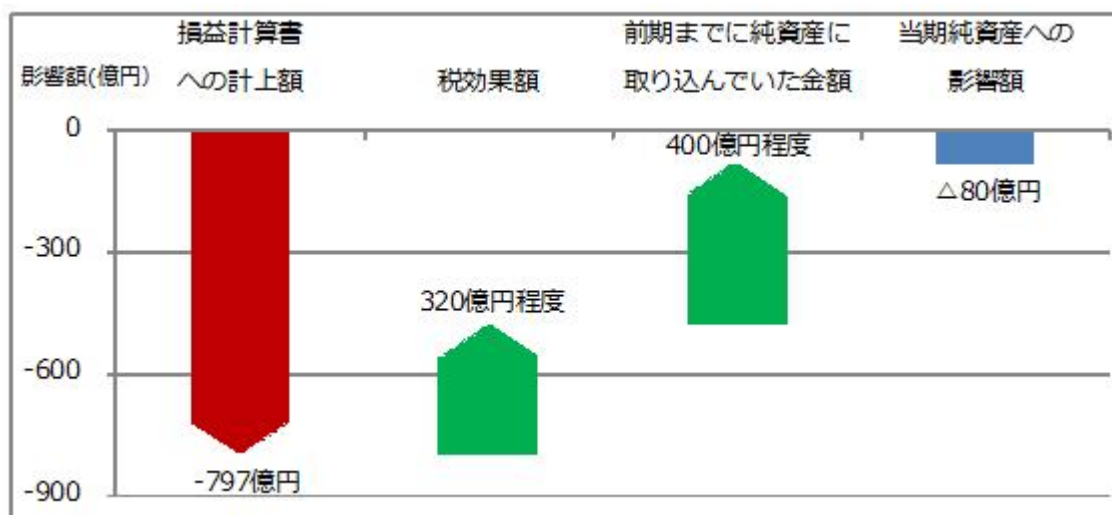
当社が9月30日に発表した平成24年第2四半期（平成23年7月1日～9月30日：当期）の投資有価証券評価損797億円が、当期の純資産に与える影響につきまして、ご説明いたします。

当社は、投資有価証券の時価評価額の純資産への影響額を、四半期毎に財務諸表（貸借対照表）に反映しており、前期までの損失分はすでに純資産に取り込んでおりますので、当期評価損の純資産への影響は、80億円の影響となります。

当社財務指標への影響とその内容は、下の通りです。

（億円）

	連結	内容
特別損失	△797	今回減損対象とし損益計算書に計上する額
法人税等	320程度	上記特別損失額の税効果額
(a)当期純利益への影響額	△480程度	－
(b)その他有価証券評価差額金の増加額	400程度	前期までに有価証券を時価評価し、損失を前期までに純資産に既に取り込んでいた額
純資産への影響額(=a+b)	△80程度	－



以上